

5歳児健康診査マニュアルが完成

平成28年度第1回母子保健対策小委員会

- 日 時 平成28年9月27日（火） 午後1時～午後2時20分
- 場 所 鳥取大学医学部附属病院 第二中央診療棟 3階 会議室4
- 出席者 11人
神崎・長田・中曾・前垣・坂本・山根・植田各委員
県子育て応援課：川島係長
子ども発達支援課：山岡主事
健対協事務局：岩垣係長、田中係長

議 題

1. 5歳児健康診査マニュアルについて（最終確認）

作成中の「鳥取県5歳児健康診査マニュアル」について、前回の小委員会（H28.3.29）および、エール・市町村からの意見、SDQ早見表などを反映させたマニュアル最終案が完成し、内容の確認を行った。

・健診スタッフQ&A

鳥取県庁ホームページリンク（言語訓練～お口を使う遊び、発達障がい啓発リーフレット）を掲載することとしているが、リンクが切れても見えるよう掲載方法を工夫する。（県庁HPでは定期的な見直しによりリンク切れが発生する可能性あり）

・アンケート項目（12）～（14）に対する解説を追加する。

・診査票裏面

（2）協調運動一指のタッピングー「安静時にミラー運動が出現する」→「反対の手に鏡像運動が出現する」へ変更。

・その他、細かい助詞などの追加訂正。

本日の修正箇所を反映したものを再度、メーリ

ングリストで流し、委員の最終確認の後、印刷配布する。配布先は小児科医を原則とし、その他の医師には、県医師会報で5歳児健診マニュアル完成した旨を周知し、希望があれば申し出ていただく。

2. マニュアル講習会について

昨年度、鳥取県からの委託を受け、1歳6ヵ月および3歳児健診マニュアル周知のための講習会をテレビ会議システムを利用して全2回の日程で開催した。日曜および平日夜にもかかわらず多くの参加者があり非常に好評であった。

今年度も県から講習会開催の委託を受け、5歳児健診マニュアルが完成することから、講習会の内容について検討した。

以下の意見があった。

- ・5歳児健診はやり取りが中心。一方的な講義形式の講習会は伝わりにくいかもしれない。小枝先生（国立成育医療研究センター）が5歳児健診の診察方法をまとめたDVDを作成されている。その内容を抜粋し、マニュアルと共に解説をつけるのはどうか。

- ・医師、保健師だけでなく、対象者の幅を広げ保育士の参加も可としてはどうか。問診の意

味を伝えるとともに、共通認識してもらうためには重要。

- ・ 1回は医師向け、1回は保健師（保育士）向けとしてはどうか。医師向けの講習会に保健師など他職種が参加しても可。
- ・ 医師向けの講師は前垣先生または鳥大脳神経小児科の医師、保健師（保育士）向けは医師以外の講師でも良いかもしれない（例：鳥取市こども発達・家庭支援センター職員など）。時間は一人60分～90分程度。
- ・ 昨年同様に平日の夜に開催。テレビ会議システムにより3会場で同時開催。詳細な日時は今後、検討する。

3. その他

本小委員会は、マニュアル改訂のための委員会

という位置付けで開催してきたが、マニュアル完成後も、本県の母子保健に関する様々な問題を検討する場として残しておく。

以下の意見があった。

- ・ 母子保健に関する様々な指標を分析、解析する。
- ・ 3歳児健診の問診項目に新たに追加した発達に関する項目、通過率の検証。
- ・ これまでに作成したマニュアル（1歳6ヵ月、3歳児、5歳児健診）に対する市町村や健診医からの意見、要望に対する検討。

検討すべき事項が出れば、平成29年1月～3月頃に開催することとした。

鳥取県健康対策協議会のホームページでは、各委員会の概要、委員会記録、出版物、従事者講習会から特定健診の情報まで随時更新しています。

なお、鳥取県医師会ホームページ（<http://www.tottori.med.or.jp>）のトップページ右領域のメニュー「鳥取県健康対策協議会」からもリンクしています。

→ 「鳥取県健康対策協議会」

<http://www.kentaikyou.tottori.med.or.jp>

